

競技注意事項

1. 本大会は、2021年度（公財）日本陸上連盟規則並びに大会要項申し合わせ事項により実施する。
2. 競技者の招集について

① 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、すべて競技開始時刻を基準とし、下記要領で行う。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始 30 分前	競技開始 15 分前
フィールド競技	競技開始 50 分前	競技開始 30 分前

- ② 他の種目に出場している場合に限り、代理人の招集を認める。
 - ③ 招集時にトラック競技800m以上に使用するシューズは、靴底の厚さを確認するので、持参願う。
 - ④ リレーのオーダー用紙は、召集完了時刻の1時間前までに召集所競技者係まで提出する。
3. アスリートビブス（旧ナンバーカード）について
 - ① アスリートビブスは一人につき2枚配布する。（トラック競技者には、腰ナンバーカードを召集所で配布する。）
 - ② アスリートビブスは、配布された大きさのままで、ユニホームの胸・背部につける。跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部のみでよい。
 4. 走路順・試技順について
 - ① トラック競技予選のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラム掲載順とする。
 - ② トラック競技決勝のレーン順は、ルールに従い番組編成員が編成し、審判長が決める。
 - ③ トラック競技で棄権者があるときは、そのレーンを空ける。
 - ④ 400m以下のレーンでは、フィニッシュ後は、他の競技者の接触を避けるため、そのまま自分のレーン内を走る

5. 競技用具について

競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用すること。但し、競技者が持ち込んだ投てき用具を使用する場合は、検査を受けて合格したものを備え付け用器具として使用できる。

フィールド競技の助走路に使用するマーカーは、主催者が用意する。

6. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。

種 目	練 習	バ ー の 上 げ 方
男子走高跳	1m70	1m75～2m00 まで 5cm 刻み、以後 3 cm刻み
女子走高跳	1m50	1m55～1m70 まで 5cm 刻み、以後 3 cm刻み
男子棒高跳	任意	3m80～4m50 まで 10cm 刻み、以後 5 cm刻み
女子棒高跳	任意	3m05～5cm 刻み

※ 試技の高さは、天候等の条件を考慮し、審判長の判断により変更する場合はある。

7. 競技用靴について

スパイクは11本以内で、長さ9mm以下、走高跳及びやり投げは12mm以下とする。

※シューズ（スパイク、ランニングシューズを含む）のソールの厚さについては、日本陸連の規定を遵守すること。

8. 中学生の長距離種目は、次の時間で競技を打ち切る。

・男子 3000m 12分30秒 ・女子 1500m 6分30秒

9. 中学生の四種競技の砲丸の重さは、男子 4.000 kg、女子 2.721 kgとする。

10. 中学生の走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。

種目	練習	バーの上げ方
中学男子走高跳	1m30	1m35～5cm 刻み
中学女子走高跳	1m10	1m15～5cm 刻み
中学男子棒高跳	任意	2m00～2m60 まで 10cm 刻み、以後 5 cm刻み

※ 試技の高さは、天候等の条件を考慮し、審判長の判断により変更する場合はある。

11. 欠場届について

① 大会申込後に欠場する競技者は、「欠場届」を提出する。

② 「欠場届」の提出は、5月20日までは、FAX又はメールで九州実業団陸上競技連盟事務所へ提出。

FAX; 093-883-8156 mail : k-rikujo@syd.odn.ne.jp

※ 大会当日の「欠場届」は九州実業団陸上大会の総務へ、競技開始時刻2時間前までに提出する。

12. 参加者の負傷に関しては、主催者が応急処置以外は責任を負わない。

13. 競技者以外の者は、トラック及びフィールド内の立ち入りを禁止する。

14. 競技終了後の退場は、係員の指示に従うこと。

15. 管理棟内更衣室は、男女更衣室を使用すること。貴重品は各自で保管すること。

16. スパイクシューズでの管理棟内通行を禁止する。

17. 表彰について

① 密をさけるため表彰式は行わない。

② 実業団の各種目優勝者及び2位、3位までの入賞者は、速やかに管理棟内ロビーに賞状・賞品を受け取りに行くこと。

18. 他連盟登録者の取り扱いについて

① 「緊急事態宣言」「まん延防止等特別措置」の対象地域からの出場は、移動リスクを伴うことから、辞退することを要請する。

19. ウォーミングアップ場について

①ウォーミングアップは鞆ヶ谷サブグラウンド（ラグビー場）で行うこと。

②実業団短距離・跳躍競技者は競技場内バックストレート側で行って良いが、下記事項を遵守する。

* セパレート使用レース中は使用禁止。（100m、200mは使用可）

* 1500mはスタート後、他の長距離種目レース中は6、7、8レーンのみ使用可とする。

③路上でのウォーミングアップは厳禁。

④ウォーミングアップ係、監察員、マーシャルの指示に従って下さい。

20.その他

① 新型コロナウイルスの感染状況によって、大会自体の参加制限や中止の場合もある。その際も大会準備に係る費用が発生するため、参加料は返金しない。